

こんにちは!!

市長です

Vol.54

「中村立体」



▶今年1月に行われた国の調査に立ち会いました

整備が進められている上信自動車道(上信道)の起点である、国道17号渋川市中村交差点の立体化事業が、国で決まりました。これまで上信自動車道建設期成同盟会を中心に、地道な要望活動を粘り強く行ってきた。事業化にご協力いた

だいた多くの皆様に心から感謝いたします。

「上信道」は、関越自動車道渋川伊香保IC付近から、長野県東御市の上信越自動車道に至る80キロの地域高規格道路です。平成6年に計画が決定されてから、これまで順次建設が進められ、市内では金井ICから東吾妻町の箱島ICまでの区間が、令和2年に開通しています。令和7年度中には、起点の中村交差点から金井ICまでの約5キロが開通予定となっています。

現在の中村交差点は、慢性的に渋滞が発生しています。特に、行楽期の土日や大型連休などは、インターチェンジから車が降りられず、高速道路本線の路肩で長蛇の列をなしている状況です。交差点の立体化により、渋滞が緩和され、よりスムーズに渋川を訪れていた、だけると思います。また、観光や流通などの活性化だけでなく、災害時に果たす役割も大きく期待されると思います。

多くの人の夢と希望をつなぐ上信道の早期完成が待ち遠しいです。